

NEXT 50 INNOVATION

株主・投資家の皆様へ

第59期 中間報告書

(2018.4.1 ●● 2018.9.30)

JCU REPORT

株式会社JCU
証券コード：4975

目で見る連結決算ハイライト (第59期中間)

売上高

13,078 百万円

前年同期比27.5%増



営業利益

3,427 百万円

前年同期比10.3%増



経常利益

3,495 百万円

前年同期比14.2%増



親会社株主に帰属する四半期純利益

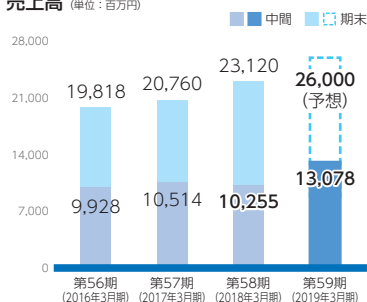
2,559 百万円

前年同期比13.8%増

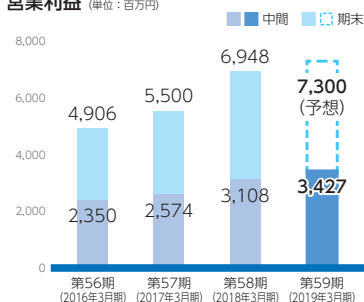


財務ハイライト(連結)

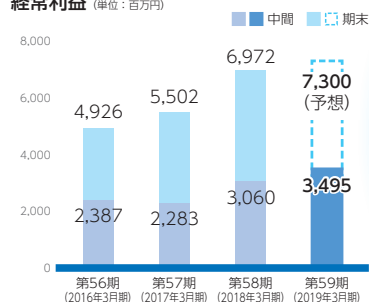
売上高 (単位: 百万円)



営業利益 (単位: 百万円)

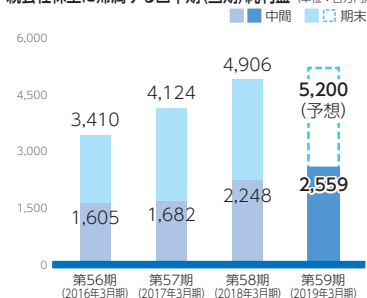


経常利益 (単位: 百万円)



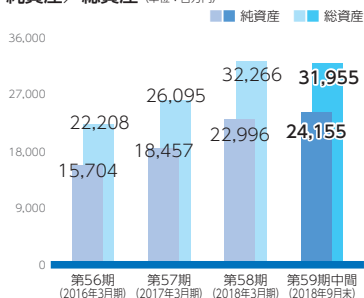
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位: 百万円)

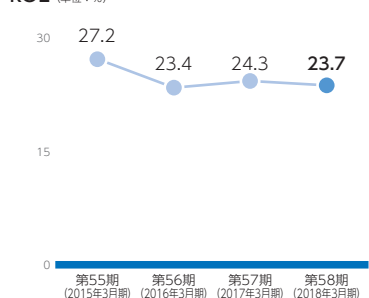


純資産/総資産

(単位: 百万円)



ROE (単位: %)



装置事業

25.0%

その他事業

0.1%

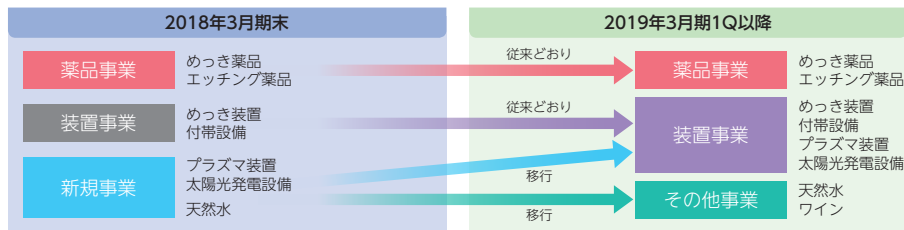
セグメント別 業績概況

薬品事業

74.9%

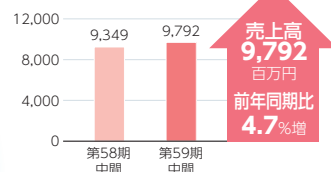
セグメント変更のお知らせ

2019年3月期1Qより、会社組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「薬品事業」「装置事業」「新規事業」の3事業から、「薬品事業」「装置事業」の2事業とし、報告セグメントに含まれない「その他」を追加いたしました。従来「新規事業」に含めておりました、プラズマ装置、太陽光発電設備等を「装置事業」、スパッタ技術によるカラーリング加工、飲料水及びワイン等の事業を「その他」に含めております。

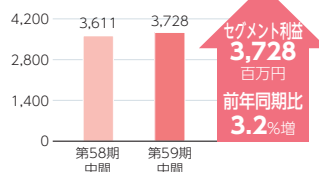


薬品事業

売上高 (単位: 百万円)



セグメント利益 (単位: 百万円)



当社薬品使用例



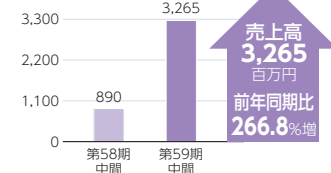
自動車部品



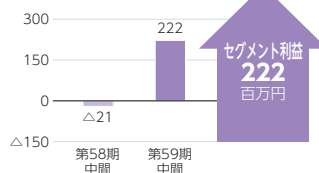
プリント配線板

装置事業

売上高 (単位: 百万円)



セグメント利益 (単位: 百万円)



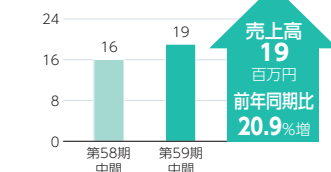
製品一例



全自動表面処理装置

その他事業

売上高 (単位: 百万円)



セグメント利益 (単位: 百万円)





代表取締役会長 兼 CEO

小澤 恵二

企業理念

表面処理技術から
未来を創造する

株主・投資家の皆様へ

米中貿易摩擦の

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

第59期の業績展望について、代表取締役会長兼CEO小澤恵二へのインタビュー形式でご報告いたします。

装置事業の売上高が大幅増、
薬品事業は中国スマホ向け順調

◆第59期(2018年4月1日～2019年3月31日)は7期連続の増収増益、9期連続の増配へ挑む年度と位置付けています。中間期を終えて、手応えはいかがでしょうか？

第59期は期首に、売上高260億円(前期比12.5%増)、営業利益73億円(同5.1%増)、経常利益73億円(同4.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益52億円(同6.0%増)の通期業績予想を公表しました。中間期は、売上高が130億78百万円(前年同期比27.5%増)、営業利益34億27百万円(同10.3%増)、経常利益34億95百万円(同14.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益25億59百万円(同13.8%増)と、通期業績予想に対して順調に進捗しています。

1株当たり配当金は、中間期で22.5円を実施し、期末で22.5円を予想しており、年間では45円を実現したいと考えています。配当は安定増配の基調継続を目指し、配当性向25%を目安とすることを基本方針としています。

影響なく、中間期の業績は予想通り

◆第59期の中間期が計画通り進捗した要因を教えてください。

前年同期に8億90百万円だった装置事業(旧新規事業売上高含む)の売上高が32億65百万円と、3倍以上に増えたことが大きく、自動車部品に使用されるプラスチック用めっき処理装置の新設、設備更新に絡む大型案件が国内外で好調に推移しました。一方、主力の薬品事業は中国のミドルレンジスマートフォン向けが順調に推移し、売上高は計画通りに進捗しました。

インド、欧州の市場開拓へ戦略具体化

◆貿易戦争とも言われる米中の関税引き上げの影響はありますか。また、中国では約30億円を投じて表面処理薬品工場を建設中で、2019年10月に製造を始める予定ですが、計画の見直しはありませんか？

米中の貿易摩擦の影響を受けて、中国では成長率鈍化の数字が出てきています。いまのところ先行きは不透明ですが、影響は見えていません。この先、下半期にどんな影響が出てくるかは懸念材料と捉えています。ただ、中国は巨大マーケットであり、成長率は鈍化したといっても6.5%程度にとどまるほど高いのです。今後を見据えれば工場建設は必須であり、計画の見直しはありません。

◆中国以外の海外市場開拓をどう進めますか？

6月にドイツの展示会に、9月にはインドの展示会にそれぞれ初めて出展しました。インド、欧州の市場開拓に

向けて、具体的な行動を展開していきます。インドには現地法人がすでにあり、委託生産の準備を進めています。欧州における活動は、現地法人設立の検討を含め、現在調査を行っています。

◆中期経営計画は第61期(2021年3月期)に売上高265億円、営業利益75億円、親会社株主に帰属する当期純利益57億円、自己資本利益率(ROE)は20%以上の維持を目標としています。

第59期の期首に公表した通期業績予想が、中期経営計画の目標と近い数値となっています。第59期も中間期を終え順調に進捗している中、中期経営計画のローリングを考える時期にきています。中国に限らず、世界経済は先行き不透明感が増していますが、技術開発に弾みをつけ、新しいマーケット創造に邁進してまいります。

◆新事業としてワイン製造・販売の全額出資子会社を北海道滝川市に設立しました。事業多角化の基本スタンスは？

豊富な内部留保を活用して、事業の幅を広げていきたいと考えています。表面処理の周辺事業にこだわらず、成長性や社会性を重視してM&A(企業の合併・買収)も積極的に行っていく方針です。また、ROE経営を今後も進めてまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、これまで以上のご愛顧ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

働きやすい 職場づくり

JCUでは、働きやすい職場づくりに向けて、福利厚生を充実させています。今回はその中から「育児休業制度」「育児短時間勤務制度」をご紹介します。

育児

JCUでは多様性を生かして働いてもらうため、育児休業制度についても法定を上回る育児休業制度や育児短時間勤務制度を設けています。

産休取得者数(単体)

	2015年度	2016年度	2017年度
産休取得者数(人)	6	2	3

育児休業取得者数(単体)

	2015年度	2016年度	2017年度
取得人数(人)	6	2	3
権利者数(人)	17	5	13
取得者数比率(%)	35.3	40.0	23.1
復職率(%)	100	100	100

※取得者数比率は2016年度より低下していますが、産休取得者は育児休業を100%取得できています。

当社の産休、育児休業制度の概要

産休の制度	産前8週間・産後8週間
育児休業制度	2歳まで(最長)
育児短時間勤務制度	<ul style="list-style-type: none"> ●1歳以上3歳に達するまでの子と同居し養育する従業員は1日2時間を限度とする育児短時間勤務を利用できます(有給で2時間)。 ●3歳以上小学校の始期に達するまでは1日2時間を限度とする育児短時間勤務を利用できます(有給で1時間および無給で1時間)。 ●小学校在学中は1日1時間を限度とする育児短時間勤務を利用できます(無給で1時間)。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●小学校就学の始期に達するまでの子を養育する従業員は申し出により、育児のための深夜業の制限、子の看護休暇(無給)、時間外労働の制限を利用できます。 ●3歳に満たない子を養育する従業員は申し出により、育児のための所定外労働の免除を条件により受けられます。

従業員の声

2017年度は従業員の女性比率が24.6%であり、約4人に1人が女性です。その中で、育児休業制度を利用し、復職したばかりの女性従業員に、「働きやすさ」とは何かを話してもらいました。

Q 育児休業後に感じたことがあれば教えてください。

A 私は、2回目の育児休業を取得させていただきましたが、復職する前は自分の居場所はないのではないかと不安でした。しかし、職場では「復職を待っていたよ」と言ってくれる方がいて、とても嬉しかったです。

Q 職場の雰囲気や魅力について教えてください。

A 周りに同世代の子供を持つ従業員が多い職場なので、働きながらの子育ては大変だと理解していただける雰囲気があります。予期せぬ子供の病気などで休むことに対しても、柔軟に対応していただき、働きやすいと感じています。また、育児短時間勤務制度が充実しており、ありがたいと感じています。

Q 今の仕事にやりがいがありますか？

A 育児短時間勤務や女性であることに関係なく、責任ある仕事を任せてもらえるので、やりがいがあります。

Q 女性にとって「働きやすい環境」とは何でしょうか？

A 女性が年齢を重ねても働くには、結婚や子育てをしても仕事との両立ができる環境＝ワークライフバランスが大切だと思います。また、私のように復職したばかりで、子供が小さく、時間の制約が多い状況でも、キャリアアップできるような環境があれば良いと思います。

法務・CSR部 内部監査室

長田 静

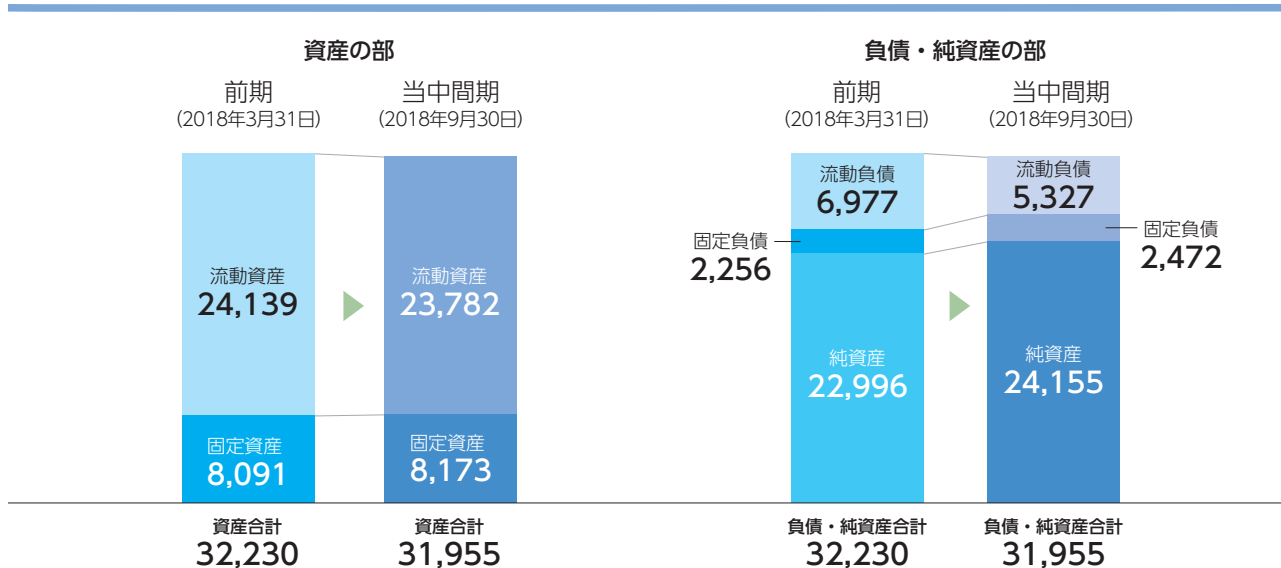


※当社会議室にて撮影

連結財務諸表

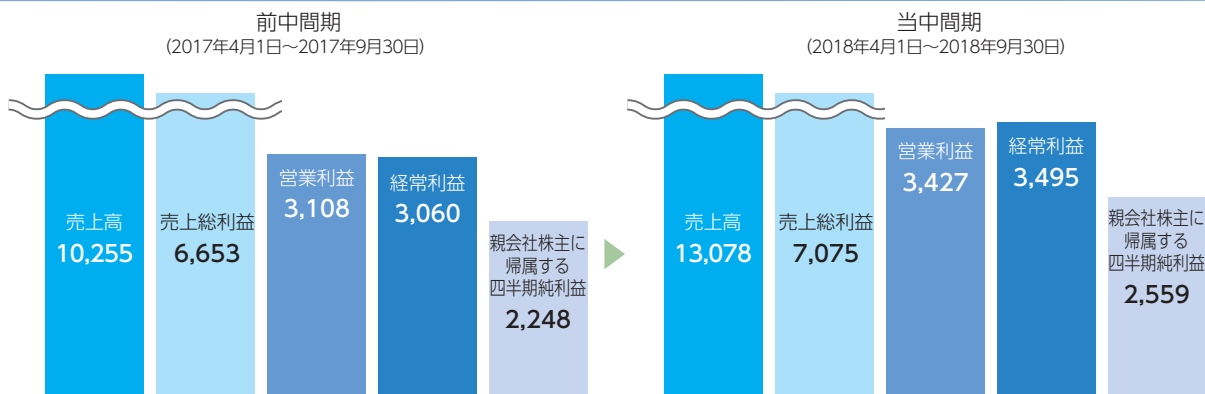
連結貸借対照表

(単位:百万円)



連結損益計算書

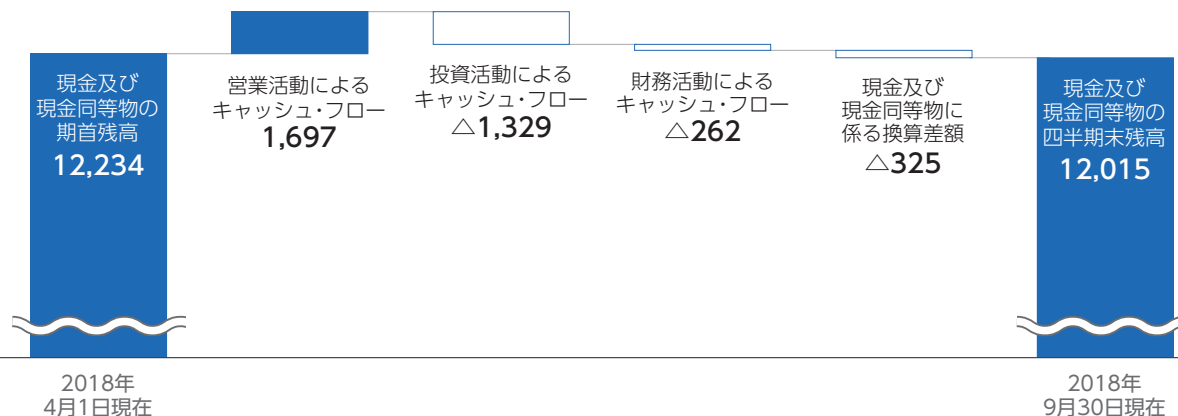
(単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

当中間期
(2018年4月1日~2018年9月30日)



財務のポイント

● 資産

資産合計は、前連結会計年度末に比べ275百万円(0.9%)減少し、31,955百万円となりました。流動資産は、主に受取手形及び売掛金の減少、その他に含まれる前渡金の減少、仕掛品の減少により357百万円(1.5%)減少し、23,782百万円となりました。固定資産は、主に繰延税金資産は減少したものの、JCU表面技術(湖北)有限公司における工場建設に伴う建設仮勘定の増加により82百万円(1.0%)増加し、8,173百万円となりました。

● 負債

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,434百万円(15.5%)減少し、7,799百万円となりました。流動負債は、主に支払手形及び買掛金の減少、前受金の減少、法人税支払いによる未払法人税等の減少により1,650百万円(23.6%)減少し、5,327百万円となりました。固定負債は、主に長期借入金の増加により215百万円(9.5%)増加し、2,472百万円となりました。

● 純資産

純資産は、為替換算調整勘定の減少、配当金支払いによる利益剰余金の減少の一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ1,159百万円(5.0%)増加し、24,155百万円となりました。

● 営業活動によるキャッシュ・フロー

主に税金等調整前四半期純利益が前年同期と比べ449百万円(14.7%)増加したものの、前受金の増減額が前年同期と比べ1,112百万円減少したことにより、営業活動によるキャッシュ・フローは1,697百万円の収入と、前年同期と比べ収入が633百万円(27.2%)の減少となりました。

● 投資活動によるキャッシュ・フロー

主に定期預金の増加615百万円と有形固定資産の取得による支出640百万円により、投資活動によるキャッシュ・フローは1,329百万円の支出(前年同期は68百万円の支出)となりました。

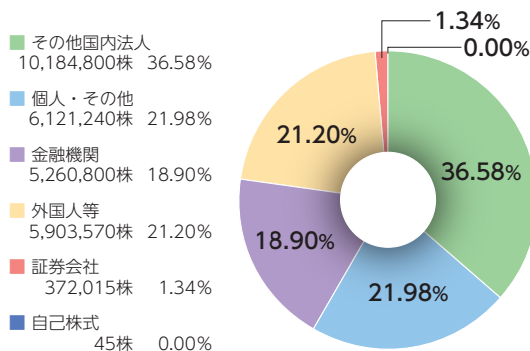
● 財務活動によるキャッシュ・フロー

主に配当金の支払額が増加したことにより、財務活動によるキャッシュ・フローは262百万円の支出(前年同期は49百万円の収入)となりました。

株式の状況

発行済株式総数…………… 27,842,470株
株主数…………… 5,916名

所有者別株式分布状況



大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,558,400	5.59
日本パーカライジング株式会社	908,000	3.26
日本高純度化学株式会社	880,000	3.16
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	871,200	3.12
THREADNEEDLE INVESTMENT FUNDS ICVC - JAPAN FUND	819,700	2.94
荏原実業株式会社	800,000	2.87
株式会社スィレイ	800,000	2.87
JP MORGAN CHASE BANK 380634	748,100	2.68
日本化学産業株式会社	744,000	2.67
神谷理研株式会社	640,000	2.29
栄電子工業株式会社	640,000	2.29

(注)持株比率は自己株式(45株)を控除して計算しております。

商号 株式会社JCU(2012年10月1日より)
本社所在地 東京都台東区東上野四丁目8番1号 TIXTOWER UENO 16階
設立 1968年(昭和43年)4月1日
資本金 1,206,723,208円
事業所 ■ 国内

総合研究所 生産本部 大阪支店 名古屋支店
九州営業所

■ 主要な連結子会社

JCU (上海) 貿易有限公司
JCU (THAILAND) CO., LTD.
台湾JCU股份有限公司
JCU KOREA CORPORATION
JCU VIETNAM CORPORATION
JCU (深圳) 貿易有限公司
PT. JCU Indonesia
JCU AMERICA, S.A. DE C.V.(メキシコ)
JCU INTERNATIONAL, INC. (アメリカ)
JCU CHEMICALS INDIA PVT. LTD.
櫻麓泉(上海) 国際貿易有限公司

役員一覧

代表取締役会長兼CEO	小澤 惠二
取締役副会長	君塚 亮一
代表取締役社長兼COO	木村 昌志
専務取締役専務執行役員	谷野 志
常務取締役常務執行役員	大森 晃久
常務取締役常務執行役員	新 隆徳
取締役常務執行役員	松本 順一
社外取締役	高木 正彦
社外取締役	藤中 保隆
常勤監査役	中澤 隆司
社外監査役	市川 充志
社外監査役	笠井 成志
社外監査役	重田 敦史
執行役員	萩原 秀樹
執行役員	鈴木 智雄
執行役員	今井 豊一
執行役員	池側 浩文
執行役員	井上 洋二
執行役員	大野 晃
執行役員	富田 則之

従業員数 連結569名(18名) 単体262名(18名)

(注)臨時雇用者数(パートタイマー、人材会社からの派遣社員を含みます。)(注)は、年間の平均人員を()外数で記載しております。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告 (https://www.jcu-i.com/) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続 お取扱店 (住所変更、 株主配当金受 取り方法の変更等)	みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットプース(みずほ銀行内の 店舗)でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 *トラストラウンジではお 取扱できませんのでご了承 ください。	
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び 全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。 特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。	

ホームページをリニューアルしました

ホームページでは、当社の企業情報をはじめ事業情報や、株主・投資家の皆様向けの情報として、決算発表資料等を適時掲載しております。



トップページ



IRページ

J C U

検索

<https://www.jcu-i.com/>

株 主 ひ ろ ば

株主優待について

当社の株主優待品は
3月31日現在
単元株以上保有の株主様へ
右記のとおり、「ギフトカタログ」を
お届けいたしております。



100株以上800株未満
2,500円相当の品
アクアマリン



800株以上4,000株未満
5,000円相当の品
クリスタル



4,000株以上8,000株未満
10,000円相当の品
ダイヤモンド



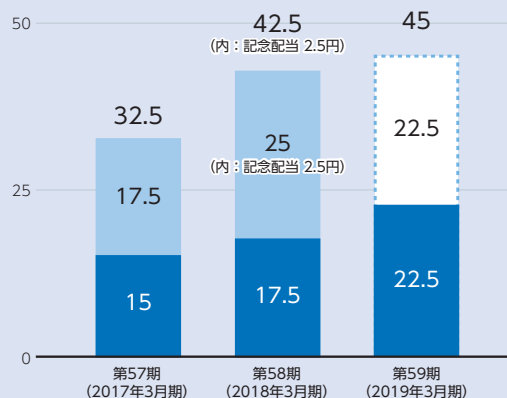
8,000株以上
15,000円相当の品
ラピスラズリ

株主還元について

利益配分に関する基本方針

当社は、将来の事業展開と経営体質の強化のために適正な自己資本比率を維持しつつ、業績の状況に応じて配当性向等を勘案し、安定した配当を実施することを基本方針としております。内部留保資金の用途につきましては、今後の事業活動並びに経営基盤の強化に有効活用していく方針であります。

配当金 (円) ■ 期末 ■ 中間



(注) 2017年4月1日付および2018年4月1日付で、いずれも普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。
2017年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり配当金を算定しております。



株式会社 JCU

〒110-0015 東京都台東区東上野四丁目8番1号

TIXTOWER UENO 16階

TEL: 03-6895-7001 FAX: 03-6895-7021

<https://www.jcu-i.com/>

